

食器洗い乾燥機は省エネ！？



木原浩貴(京都府温暖化防止センター)

記録的な猛暑となった夏も過ぎ、季節は秋に向かおうとしています。エアコンも冬まで(あるいは来年の夏まで)お休みの期間に入りますね。ところで、皆さんのご家庭では、エアコンを使わない時期には、そのコンセントを抜いていらっしゃるでしょうか。家庭の電力消費量の1割近くは「待機電力」(コンセントがささっているだけ、つまり、使われるのを待っているだけの状態で消費される電力)として使われています。何ヶ月も使わない状態にあるエアコンのコンセントがさしっぱなしになっているのはちょっと無駄。コンセントは抜いておきましょう。

さて、今回は、食器洗いの話を。

最近、スイッチ一つで食器を洗ってくれる家庭用食器洗い乾燥機が出回り始めています。「食器洗いを機械に頼るなんて、ぜいたくだし、エネルギーの無駄遣いだ」と思われるかもしれませんが、しかし、少量のお湯を循環させて使う「ため洗い・ためすぎ」方式なので、実は手洗いに比べてかなり大きな省エ

ネになると言われています。年間の光熱費・水道代で考えると、約6,000円の節約になるとのこと。CO2排出量で言うと、3.6kgの削減になります。高温で洗浄できるため洗浄能力が高いことも「売り」の一つです。機械の使用=エネルギーの無駄使いと決めてかからず、こういったものをうまく活用することも、省エネの一つの方法なのかもしれません。

もっとも、「食器洗い乾燥機は手洗いに比べて省エネ」というのは、手洗いの時に(冷房期間を除いて)お湯を使用し、また出しっぱなしにすることを想定してのもの。まずは、できるだけお湯を使わないあるいは温度を低めに設定するようにし、加えて水の使用量を削減するといった取組を実践するほうが先決です。「機械に負けない省エネ皿洗い」を目指して取り組んでみましょう。それは、光熱費を削減し、地球温暖化防止にもつながります。

参考資料：

家庭の省エネ大辞典(省エネルギーセンター)

「電気使用量のお知らせ」票 見えますか？

みなさん、郵便受けの中に毎月入っている「電気使用量のお知らせ」票(右参照)なるもの、じっくりとご覧になっていますか。

請求金額のチェック(これは皆さんされていると思います)の後は①(今月の使用量)と②(前年同月の使用量)の比較をしてみましょう。①の方が②より多かった方、あまり変わらなかった方、ちょっと節電に努めてみませんか。

まず毎日の暮らしの中で、待機電力をなるべくカットしてみましょう。そして使っていない部屋の電気、廊下や玄関、洗面所、トイレ、お風呂場なども気をつけて消し忘れに注意

「電気使用量のお知らせ」票

いつも電気をご利用いただきありがとうございます

様

自領住所：〒600-0000 京都市中京区
 中京区本町 01121234567890

電気使用量のお知らせ
 ○年11月分(ご使用期間10月1日～10月31日)
 別添 従量電灯A

①ご使用量 310kWh

計器番号 123
 当月指示数 9910
 前月指示数 9600

②(ご参考)前年同月のご使用量
 (ご使用期間10月2日～10月31日)
 280kWh

ご請求金額 6,861円

項目	11月12日	前年同期日	11月21日
基本料金	294.00		
1.燃料費	1,865.85	燃料費調整額	-50.00
2.電料費	4,176.00	電気料金調整額	326.00
3.電料費	249.20		

前月分
 10月12日 従量電灯A
 292kWh
 10月10日 10月10日
 6,599円
 消費電力量(理論) 314日

返済日 12月3日
 関西電力株式会社 九条営業所
 〒600-0000 京都市中京区
 電話 06-6582-4861 九条 営業所
 06-6582-2881

します。炊飯ジャーや電子ポット(湯沸しポット)による保温も電気消費量が大きいです。また、白熱灯を電球型蛍光灯に替えたり、エアコンや冷蔵庫なども買い替え時には省エネ型のものに切り替えるなど、それぞれのご家庭にあったやり方で節電に心がけてみてください。きっと①と②の数字の差に変化が現れるはずですよ。

前月分との比較ももちろんよいのですが、季節によって家電製品の使用状況が異なるので、なるべく同じ条件にするためにも、前年と同月比をチェックしたほうが、節電効果が目に見えて現れるでしょう。

毎月一回この「お知らせ票」を見てニヤリと笑ってください。

(龍池妃都美)